征夷大将軍になった足利尊氏は、自分の味方を増やすために「守護」の権限を拡大してあげることにする。

↓

守護は各地の地頭などを吸収し、一国を支配し、（守護大名）と呼ばれるまでに成長しました。

鎌倉時代の守護と違って、年貢の取り立てをすることを許可してもらっている。

尊氏の孫

3代将軍（足利義満）は（1392）年に南北朝を統一しました。仲直りさせたよ。
いざ、くに、ひとつ

（室町）幕府をスタートさせます。

↳名前の由来は？（京都の室町に御所をおいたため。）

室町幕府のしくみ

足利氏とかかわりの深い（守護）大名が、将軍の補佐役である（管領）というナンバー2の役職についた。
かんれい

※ちなみに、鎌倉幕府でいう執権のことね。

また関東を支配するために鎌倉に（鎌倉府）という機関を置いた。

また足利義満の時代は室町時代の中で一番輝いていたと言われています。

義満…満たされてた。

☆別荘として（金閣）を建てました。
この時の文化を（北山）文化といい、公家の文化と武家の文化が混じり合っているのが特徴です。

金閣寺って京都の北の方にあるし…